



やっしろ

第70号
令和5年
2月1日発行

令和4年12月定例会

市議会だより



八代妙見祭



やっしろ全国花火競技大会

3年ぶりに開催！（令和4年）



みなと八代フェスティバル



坂本ふるさとまつり

令和4年12月定例会 会期日程

- 11月28日(月) 本会議／開会
- 12月 6日(火) } 本会議／質疑・一般質問
- 9日(金) }
- 12日(月) 令和2年7月豪雨に関する
特別委員会
- 13日(火) 建設環境委員会
経済企業委員会
- 14日(水) 文教福祉委員会
総務委員会
- 19日(月) 本会議／討論・採決

目次

- 予算／条例制定・改正… 2～5
- 質疑・一般質問 …… 6～12
- 委員長報告 …… 12～13
- 採決結果 …… 15
- 編集後記 …… 16

編集・文責／八代市議会広報委員会

12月定例会は、令和4年11月28日から12月19日まで開催され、条例議案11件、予算議案13件、その他28件を審議しました。主な議案は、次のとおりです。

条例制定・改正など

(主なものを抜粋して掲載)



八代市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について (令和5年4月1日施行)

個人情報の保護に関する法律の一部改正により令和5年4月から全ての地方公共団体が改正後の同法（以下「改正法」という。）の直接適用を受けることとなることに伴い、新たに改正法を施行するための条例（以下「施行条例」という。）を制定するもの。

なお、現行の八代市個人情報保護条例（以下「現条例」という。）は、附則で廃止する。

◆施行条例の規定内容

改正法と重複する内容の規定は施行条例では定めず、次に掲げる「条例で規定することが義務付けられている事項」及び「条例に規定することが許容される事項」を定める。

(1) 条例で規定することが義務付けられている事項

ア 開示請求に係る手数料

開示請求に係る手数料は無料とし、現条例に合わせて開示文書の写し等に要する費用等を徴収する。

(2) 条例に規定することが許容される事項 ※主な事項

ア 個人情報取扱事務登録簿

法定の「個人情報ファイル簿」（対象者1,000人以上のファイル）に加え、現条例の個人情報取扱事務（対象者数の規定なし）の登録簿の作成・公表を引き続き行う。

イ 利用目的以外の利用又は提供の届出

現条例で行っている利用目的以外の利用又は提供をする際の市長への届出を引き続き行う。

ウ 情報公開条例の非公開情報との調整

改正法における不開示情報と八代市情報公開条例における非公開情報との整合を図る。

エ 自己情報の開示の手続

開示決定の期限について、改正法で定められた期限（請求の日から30日以内）によらず、現条例と同じ期限（請求の日から14日以内）を定める。

指定管理者の指定について

公の施設の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるもの。

施設名	指定管理者となる団体	指定の期間
八代市有線テレビジョン放送施設等	テレビやつしろ株式会社	令和5年4月1日から
八代市振興センターいずみ	八代市商工会	令和6年3月31日まで

契約の締結について

予定価格1億5,000万円以上の工事請負契約の締結について、八代市議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるもの。

- 工 事 名 坂本町災害公営住宅（藤本・大門地区）新築工事
- 工事場所 八代市坂本町葉木4259番外
- 契約金額 1億9,657万円
- 相 手 方 松本建設株式会社

予算

令和4年度12月 一般会計補正予算 特別会計補正予算 企業会計補正予算

27億5,205万円



（主な事業を抜粋して掲載）

出産・子育て応援事業

1億204万円

妊婦及び子育て家庭に対し、妊娠期から出産・子育てまで一貫した支援の充実を図るため、伴走型相談支援及び経済的支援を一体として実施するための経費を補正するもの。

- 対象者 : 令和4年4月以降に妊娠・出産した方
- 出産応援 : 妊娠届出時（面談後）／妊婦一人当たり5万円
- 子育て応援 : 出生届出後（面談後）／こども一人当たり5万円
- 給付金 : 9,750万円
 - 妊婦 1,200人 × 5万円 = 6,000万円
 - 出生 750人 × 5万円 = 3,750万円
- 事務費 : 454万円



送迎用バス安全装置改修支援事業

496万円

送迎バスを運行する放課後児童クラブ及び保育所等に対し、子どもの置き去り防止のための安全装置の設置に係る費用を補助するもの。

- ◎放課後児童クラブ
 - 対象施設 : 11施設
 - 補助額 : 10万円／台（上限額）
 - 補助金 : 10万円 × 19台 = 190万円
- ◎保育所等
 - 対象施設 : 9施設
 - 補助額 : 18万円／台（上限額）
 - 補助金 : 18万円 × 17台 = 306万円



新型コロナウイルス感染症対策事業(デジタルプレミアム商品券) 1億5,000万円

コロナ禍における原油価格・物価高騰に直面する市民や事業者をさらに支援することを目的に、現在実施している「デジタルプレミアム商品券」の実施期間を延長し、追加発行を行う経費を補正するもの。

- 販売方法 : プレミアム率40%(1万4,000円分)のデジタルプレミアム商品券を1セット1万円で販売
- 対象者 : 八代市住民基本台帳登録者
- 商品券使用期限 : (延長前) 令和5年1月31日(火)
(延長後) 令和5年6月30日(金)
- 使用可能店舗 : 「安心なまちやつしろプロジェクト」に登録し、本事業に希望する事業所
- 商品券業務委託料 : 7,000万円
期間延長に伴うシステム維持経費等
- 商品券負担金 : 8,000万円
追加発行分 4,000円 × 発行数2万セット = 8,000万円



原油高騰対策運送事業者等緊急支援事業(重点交付金) 7,000万円

市民生活や産業活動を支える物資の運送事業者等において、原油価格等の高騰に起因する燃料費の負担が甚大となっていることから、燃料高騰分の一部を補助し、事業者の負担軽減を図るもの。

- 八代市原油高騰対策運送事業者等緊急支援金 : 7,000万円
(内訳) ・普通貨物 1,200台 × 4万円 = 4,800万円
・小型貨物(軽以外) 600台 × 3万円 = 1,800万円
・小型貨物(軽)・随伴用 200台 × 2万円 = 400万円
- 対象事業所 : 市内に事業所等を置く中小企業又は個人事業者
※資本金3億円以下又は常時使用する従業員が300人以下のいずれかを満たす会社・個人
- 対象事業者 : 貨物自動車運送業及び自動車運行代行業
- 対象車両 : 普通貨物自動車、小型貨物自動車、随伴用登録車両
- 申請期間 : 令和4年12月中旬～令和5年2月末

新型コロナウイルス感染症対策事業(施設園芸燃油価格高騰対策) 1億5,005万7千円

コロナ禍における燃油価格高騰が続いていることから、燃油を使用する施設園芸農家の負担を軽減するため、燃油購入に係る経費の一部を補助するもの。

- 対象経費 : 令和4年9月1日から令和5年3月31日までに購入した燃油
- 補助単価 : 燃油1ℓ当たり5円
- 補助額 : 1億5,000万円
- 事務費 : 5万7千円(郵便料)

令和3年度 一般会計・特別会計歳入歳出決算を認定

12月定例会開会日に、各常任委員会から延べ4日間にわたって開催された委員会での審査結果の報告があり、一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の10件が認定されました。このページでは、主に一般会計の決算額について記載しています。

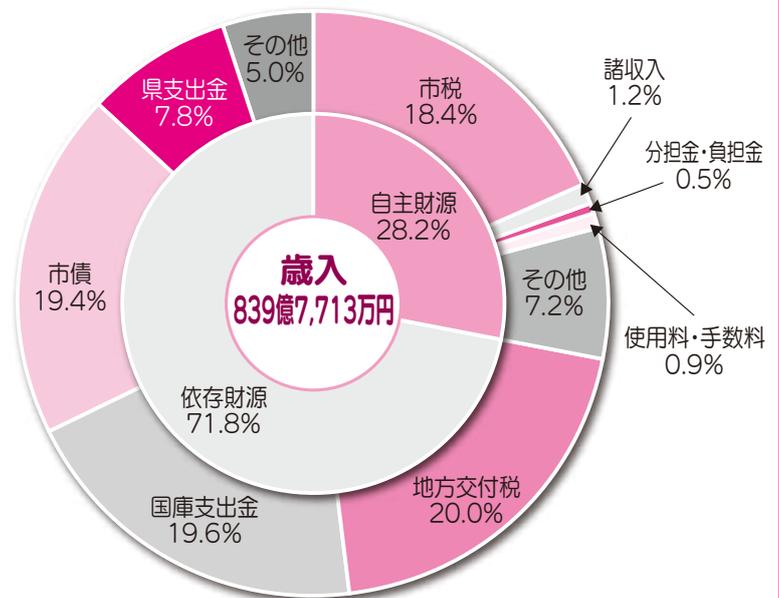
令和3年度決算概要

令和3年度一般会計の収支状況について、歳入総額は839億7,712万8千円で前年度に比べ0.7%、5億8,794万6千円の増加となっています。

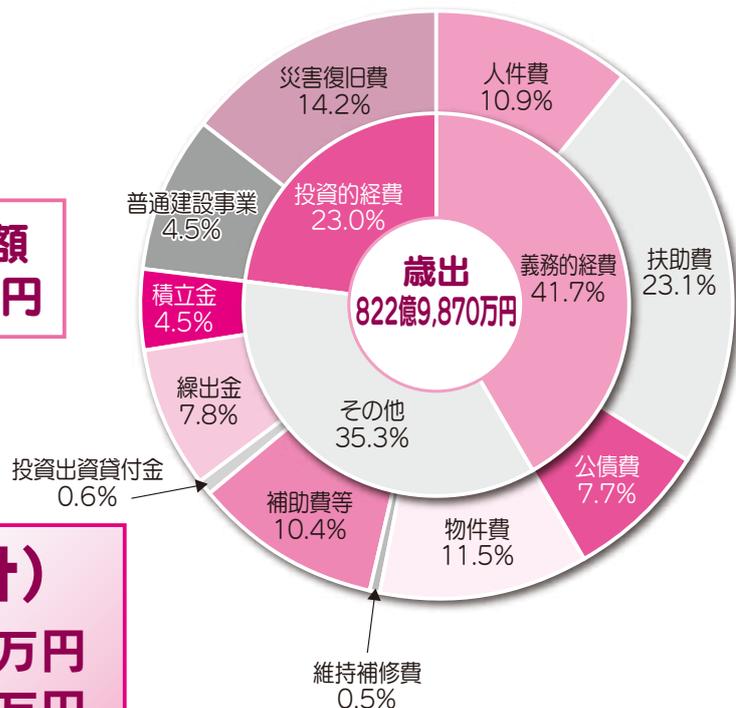
歳出総額は822億9,869万9千円で、前年度に比べ0.6%、4億7,857万9千円の増加となっています。

歳入総額から歳出総額を差し引いた額は16億7,842万9千円となり、この額から翌年度へ繰越すべき財源の計1億4,945万6千円を差し引いた実質収支額は15億2,897万3千円の黒字となっています。

一般会計の収入総額 約839億7,713万円



一般会計の支出総額 約822億9,870万円



特別会計(9会計)

歳入 約351億1,971万円
歳出 約331億8,184万円

質

疑

一

般

質

問



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、令和4年12月6日から9日までの4日間、13人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。

令和4年12月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	<ol style="list-style-type: none"> 川辺川流水型ダム建設に伴う環境調査に対する本市の対応及び坂本町復興について 八代市厚生会館の保存及び利活用について 本市におけるジェンダー平等に向けた政策について
2	太田 広則 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 带状疱疹ワクチン予防接種費用の一部助成について 本町一丁目アーケード東側入口の一方通行道路化について 国際クルーズ船受入れ再開に伴う八代港・くまモンポート八代へのアクセス強化策について
3	橋本 隆一 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> 本市における障がい者に対する相談支援の取組について 幼・小・中学校におけるてんかん発作時の口腔用液（ブコラム）の投与について 本市におけるマイナンバーカードの交付状況について
4	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 防獣ネットにかかったシカ・イノシシの処理について 八代市球技場の施設の充実について 流藻川の環境保全について
5	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 安心・安全なまちづくりについて 熊本県南拠点づくりについて やつしろ高校生未来会議について
6	堀 徹男 議員 (誠実)	<ol style="list-style-type: none"> 八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正並びに環境施策の啓発について 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく八代市国民保護計画について 自衛官募集に関する市の取組について 市道（歩道）植栽部分の雑草対策について

令和4年12月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

7	古嶋 津義 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 脱炭素化に向けた取組について 2 し尿処理事業について 3 八代市立幼稚園の規模適正化及び運営の在り方について 4 鳥類による農作物被害防止対策について
8	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市の新型コロナウイルスへの対策について 2 避難所の運営について 3 八代市厚生会館について
9	橋本 貴喜 議員 (自由民主党 絆)	<ol style="list-style-type: none"> 1 鏡町における過疎地域指定の経緯及び今後の対策について 2 物価高騰対策について
10	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 ゼロカーボンシティ宣言後の本市の取組について 2 スマートシティやつしろの推進について 3 サイクルツーリズム推進による地域活性化について
11	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市の景気支援策について 2 高齢者への支援について 3 障がい者への支援について 4 本市の財政状況及び令和5年度当初予算編成方針について
12	北園 武広 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童生徒のスポーツ・文化活動における環境整備について 2 G I G Aスクール構想に基づく取組の現状及び今後の方向性について 3 O N S E Nガストロノミーウォーキングについて
13	山本 敬晃 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 新庁舎の喫煙所について 2 八代市職員希望降任制度について 3 パワーハラスメントの定義とその対応策について 4 八代城築城400年記念事業について





橋本 徳一郎



動画配信

◆八代市厚生会館の保存及び利活用について

問 八代市厚生会館のホール再開を求める会と本市担当部との意見交換会において、本市文化協会会長から厚生会館ホール利用中止容認撤回を宣言され、新たに十章立ての八代市厚生会館の利活用についての提言書が提出された。

また、本議員が以前指摘した厚生会館の文化財指定は市がどれだけ本気で取り組み、修復過程や市民参加のワークショップも含めアピールするにかかっていると考ええる。

本市の提言書に対する対応、及び文化財指定についての見解を問う。

答 経済文化交流部長

新たな提言書には様々な観点からの提言がなされていることから、調査研究させていただくとともに、現在運営している各ホール施設や将来的に新たな施設を運営する際の参考とさせていただきたい。

文化財指定する場合、文化財的な評価を行うための調査や指定後の保存整備費用、公開活用についての検討が必要となる。指定後もその時点での状態を適切に保存する必要があり、改修工事等で現状変更する行為には将来にわたり制限がかかる。

今後、建物はファシリティマネジメントの観点も含め総合的に検討する予定であり、現時点では、文化財指定は厳しいと認識している。



太田 広則



動画配信

◆带状疱疹ワクチン予防接種費用の一部助成について

問 新型コロナウイルス感染の陰に隠れて目立たないが、带状疱疹を発症する高齢者が急増している。

幼少期にかかる水ぼうそうと同じウイルスで、一度水ぼうそうが治った後も身体の神経節に生涯潜んでおり、加齢による免疫力の低下や過労やストレスが引き金となり、五十歳代以上に多く発症している。

現在県外他の自治体で、接種費用の一部助成を行っている。

本市も他市同様に、県内初のワクチン費用の一部助成ができないものかを提案し、その考えを問う。

答 健康福祉部長

带状疱疹ワクチン接種は、带状疱疹への免疫の強化を図り、発症を予防する方法の一つとして有効であると認識している。

現在は、個人の自己判断で接種する任意接種であるため、接種費用は自己負担となる。

費用の助成については、今後国との定期接種化に向けた検討状況や国の交付金などの動向に加え、県内市町村の助成に関する動向に注視するとともに、带状疱疹の発症を予防する方法として、日頃からの運動や食事、睡眠等の生活習慣を心がけ、免疫力を低下させないような健康づくりに関する情報を周知していく。



橋本 隆一



動画配信

◆本市におけるマイナンバーカードの交付状況について

問 マイナンバーカードを取得しない理由の一つとして、紛失した際に個人情報漏えいし悪用されるのではないかと、この懸念について市民の方から不安の声がある。

こういった懸念に対するマイナンバーカードのセキュリティ対策について伺う。

答 市民環境部長

マイナンバーカードには、税や年金などのプライバシー性の高い情報は直接記録されず、カードの表面に記録された氏名・住所・生年月日などと個人認証のための電子証明のみが入っている。パスワードは一定回数違えるとロックがかかり使用できなくなり、カードの情報を不正に読みだそうとするところチップが壊れる仕組みである。

また顔写真がついているため、第三者がなりすますことは困難。カード自体にも偽造防止の特殊加工が施されていることから、市民の方々には安心してマイナンバーカードを取得していただきたい。



谷口 徹



動画配信

◆流藻川の環境保全について

問 昔の流藻川を知る人たちから、今の同川は水質が悪化し、川底の小石や砂地が泥や土に変わり、水深が浅くなったなど、環境の変化を嘆く声を聴く。

また堆積した泥土で河床が高くなり雑草等の繁茂と相まって、浸水被害を招くのではないかとという意見もある。

流域での水質浄化の啓発活動や浸水被害対策を願うところであるが、現在の流藻川の水質と周辺の地下水の状況、護岸の改修と維持管理、環境整備について伺う。

答 市民環境部長・建設部長

流藻川の水質については、県が河口で調査を実施しており、水質汚濁の指標から判断するとヤマメ等も生息できるレベルまで改善している。

地下水については、市の調査により、流藻川周辺には良質な地下水が広く存在している一方で、沿岸部の一部地域では海水による塩水化を確認している。

護岸改修及び維持管理については、県に確認したところ、近年、浸水被害は確認されていないため、現時点で護岸改修の計画はなく、維持管理については災害等も含め必要に応じ適宜実施していくとのことである。

環境整備については、地元の意向を踏まえ対応を検討してまいりたい。



堀口 晃



動画配信

◆安心・安全なまちづくりについて

問 新庁舎が移転して、エフエムやつしろのラジオが聞こえなくなり困っていると市民の皆様からお尋ねがあった。

地震や津波などの大規模災害発生時の災害情報や、被災情報、生活支援、復旧情報など入手する上で地元のパーソナルラジオであるエフエムやつしろはテレビや携帯電話等に次いで、最も有効な情報源の一つである。

ラジオ放送が聞こえにくい地域があれば、市に連絡していただく窓口を設置するなどラジオ難聴地域の解消に向けた本市の取組を問う。

答 市長公室長

新庁舎移転の影響による難聴地域は、エフエムやつしろが一部の地域で確認しており、問い合わせがあった場合は直接訪問し、解消方法の案内をしている。

難聴地域の解消に向けた具体的取組としては、放送をパソコンやスマートフォンで聴くことができることや、放送が聴こえにくい場合はエフエムやつしろが個別に対応を行うことを市報等で広く周知していく。

また、エフエムやつしろに聴こえにくい地域の把握を促すとともに、中継局やアンテナの設置などについても、国などの補助事業の活用も含め、エフエムやつしろと密接に連携を図りながら検討を進めていく。



堀 徹男



動画配信

◆八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正並びに環境施策の啓発について

問 本議員は、ごみ集積所や資源物、また廃棄物対策については、改善策への質問をはじめ、令和二年十二月定例会一般質問では、不適正排出への対策として監視カメラの設置など提言を重ねてきたところである。

そのような中、令和四年九月定例会では、八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正が可決されたが、その条例改正のポイント及び主な変更内容並びに市政協力員等への説明会での反応について伺う。

答 市民環境部長

条例改正のポイントは、ごみの不適正排出や資源物の持ち去り行為に対する指導力強化である。

主な変更内容は、市がごみ袋の内容物を調査した結果等を基に勧告や命令を行うことができるとしたこと。集積所の状況を確認するためビデオカメラ設置を可能としたこと。改善が見られない不適正排出者に対して、氏名の公表や二千元以下の過料、持ち去り行為を行った者に対して、二十万円以下の罰金といった罰則規定を設けたことの三点である。

なお、市政協力員等への説明会では、条例改正に関して好意的にとらえていただいているものと考えている。



古嶋 津義



動画配信

◆鳥類による農作物被害防止対策について

問 令和三年三月、鳥類の被害防止対策に特化した組織「八代地域農作物鳥類被害防止対策連絡協議会」が設立され活動を行っている。

協議会では、鳥類の被害防止関連機材（レーザーライト照射による追い払い機材）を地場企業から提案いただき、協議会において当該機材の試験的導入を決定。年内に圃場に設置できるよう準備を進めており、今後、実証試験を行う予定である。

答 そこで、実証試験に対する被害防止効果及び導入支援実施について伺う。

答 農林水産部長
令和三年度、八代地域農作物鳥類被害防止対策連絡協議会において、八代市及び氷川町の十一圃場にてレーザーライトの実証試験を実施したところ、令和二年度と比較して、被害が減少した圃場が四か所、変化が見られなかった圃場が三か所、一方、被害が増加した圃場が四か所であった。

実証試験の結果と生産者の意見を開発企業と共有し、機材の改良を行っていただき、令和四年度も引き続き、実証試験を実施しているところである。

市としては、レーザーライトのより高い効果の発現が必要であると考えており、今後も県などの関係機関と連携して、検証を進めていく。



中山 諭扶哉



動画配信

◆八代市厚生会館について

問 十一月十四日に厚生会館にかかる意見交換会が市民からの提言を受けて、開催されたと聞く。

ホールを再開しない方針は、一年程度、五回の「文化ホール等在り方検討会」で検討を踏まえてのことだが、これは市内四ホールのあり方を問うたものであり、厚生会館の継続について問われたものではない。

判断は時期尚早であり、一万筆を超えた署名について何ら反映されておらず、引き続き協議が必要であると考ええる。

市の見解と今後の対応について伺う。

答 市長・経済文化交流部長
厚生会館については、これまでも市の方針についての説明会や個別の質問に真摯に対応してきたところ、改めて要望があり、意見交換会を開催した。

会では市民団体からの新たな提言書の提出や説明があり、市からは現在決定している方針等について改めて説明を行った後、意見交換を行った。

厚生会館については、ホールとして再開しない方針に変更はないが、今回の提言書や意見交換会での意見については、調査研究させていただくとともに、現在運営している各ホール施設、または将来的に新たな施設を運営する際の参考とさせていただきますと考えている。



橋本 貴喜



動画配信

◆鏡町における過疎地域指定の経緯及び今後の対策について

問 令和四年四月一日に鏡町は過疎地域に指定を受けた。

令和二年度の国勢調査によると人口は約一万四千人である。これは、校区別人口で見ると本市三番目の人口規模である。合併から十五年間の人口減少率をみると本市全体で十パーセント、鏡町が十二パーセントである。

このような状況を踏まえて、過疎地域に指定された要件及びその経緯を伺う。

また、過疎地域指定されたことで講じられる措置を踏まえ、本市における過疎対策の今後の方向性について伺う。

答 総務企画部長
令和三年十一月に公表された令和二年の国勢調査結果において、鏡町の人口に対する若年者比率と過去四十年間における人口減少率が、国の示す基準値をそれぞれ満たしていたことから、令和四年四月に鏡町が新たに過疎地域に指定された。

過疎地域においては、地理的な違いはあるものの、経済指標や公共施設の整備水準など地域間格差も依然としてあることから、過疎対策事業債の発行など国による財政支援措置を有効活用しながら、過疎地域の持続的発展を目指し、人材の確保や育成、雇用機会の充実、さらには、住民福祉の向上や地域格差の是正等に努めていく。



木村 博幸



動画配信

◆ゼロカーボンシティ宣言後の本市の取組について

問 温室効果ガス（GHG）削減率の目標である二〇三〇年度の四十六％削減まであと約七年となったが、何としても目標に近づけるためには早急な実施計画が必要である。

答 PPAとは、事業者が太陽光発電設備の設置費用を負担することで、初期費用等が不要になる代わりに、発電した電気の使用量に応じた電気代を支払う電力販売契約のことである。PPAモデルのメリットとしては、初期費用ゼロであること、電気料金としての支出になるためコストが平準化されること等が挙げられる。

PPAモデルは、一般的に長期契約を締結することになるため、建物の耐用年数等を考慮した上で設備導入を検討する必要があるが、今後、公共施設等への再生可能エネルギー設備の導入に当たっては、その活用も選択肢の一つとして考えている。



大倉 裕一



動画配信

◆本市の景気支援策について

問 本市の景気支援策のひとつであり、肝入り事業である「八代市デジタルプレミアム商品券事業」の販売状況及び課題を伺う。

答 八代市デジタルプレミアム商品券の販売状況は、十二月九日現在、発行予定総数百二十三万口に対して八十万六千七百四十口、約六十五・六％の申込率となっている。事業を進める上での課題は、「発行予定総数に達する更なる利用促進」「デジタルデバイスとの解消」「市民の皆様に分かりやすい効果的な情報発信の強化」の三点が挙げられる。使用期限については、従来設定していた令和五年一月三十一日まででは使い切れないという要望等を踏まえ、消費喚起及び市民生活の支援を図るべく、使用期限の延長を行うこととしている。

また、アプリ版は利用されているが、カード版は、未だに手元に届かない状況である。利用可能店舗数も四百六十九店舗では利用しづらく、景気支援の本来の目的に合致していない。市民からは、カード版が届いても使い切れないとの声も届いている。景気支援の効果を最大限発効するために、利用期限を延長すべきと思うが考えを伺う。



北園 武広



動画配信

◆児童生徒のスポーツ・文化活動における環境整備について

問 本市では、二〇一五年に熊本県教育委員会より示された児童生徒のための運動部活動基本方針に基づき、児童の社会体育活動の受け皿的な組織として、八代っ子クラブ連絡協議会を発足。

答 本市では、二〇一五年に熊本県教育委員会より示された児童生徒のための運動部活動基本方針に基づき、児童の社会体育活動の受け皿的な組織として、八代っ子クラブ連絡協議会を発足。四年間経過した八代っ子クラブの活動を、継続させるための方向性について経済文化交流部長に伺う。また、生徒のスポーツ・文化活動の整備に向け行政と地域が連携し、新たな地域クラブ活動の在り方等を協議する必要があると考えるが、今後の方向性について教育部長に伺う。

問 本市では、二〇一五年に熊本県教育委員会より示された児童生徒のための運動部活動基本方針に基づき、児童の社会体育活動の受け皿的な組織として、八代っ子クラブ連絡協議会を発足。四年間経過した八代っ子クラブの活動を、継続させるための方向性について経済文化交流部長に伺う。また、生徒のスポーツ・文化活動の整備に向け行政と地域が連携し、新たな地域クラブ活動の在り方等を協議する必要があると考えるが、今後の方向性について教育部長に伺う。



山本 敬晃



動画配信

◆八代城築城四百年記念事業について

問 八代青年会議所では、築城四百年記念事業に向けて、二〇一六年から「白鷺城まつり」を実施し、令和四年四月九日には同事業の実行委員会によるオープニングイベントが開催された。

これを皮切りに、市や民間団体においても築城記念の様々な取組やイベントが行われてきたところである。

そこで、本市が築城四百年に際しどのような取組を実施したのか、また各団体の記念イベント等に対しどのような支援や協力・連携を図ったのかを伺う。

答 経済文化交流部長

八代城築城四百年を契機に、地域資源を活用した文化振興や中心市街地の賑わい創出・活性化などを図る目的で、民俗芸能公演や体験講座、シンポジウムなど各種記念事業に取り組んだ。事業には次世代を担う子供たちなど千二百名以上が参加し、本市及び八代城跡の認知度向上が図られ文化財保護意識を醸成するきっかけづくりになった。

また、八代城築城四百年実行委員会に対し、文化財の公開活用支援として築城四百年記念ホームページの作成・公開とPR用のぼり旗の制作に係る経費の一部と、観光振興の観点からの支援として記念イベントの経費の一部を補助した。

委員長報告

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました予算案一件及び事件一件については次のとおりです。

- ・議案第九十号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十号（関係分）
- の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第百号・契約の締結について（坂本町災害公営住宅（藤本・大門地区）新築工事）
- の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

建設環境委員会

付託されました予算案四件、条例案三件及び事件一件については次のとおりです。

- ・議案第八十九号・令和四年度八代市一般会計補正予算第九号（関係分）
- ・議案第九十号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十号（関係分）
- ・議案第九十四号・令和四年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第一号
- ・議案第九十九号・令和四年度八代市下水道事業会計補正予算・第一号

- ・議案第百十四号・八代市農業集落排水処理施設条例の一部改正について
- ・議案第百十五号・八代市公共浄化槽条例の一部改正について
- ・議案第百十六号・八代市下水道条例の一部改正について

の七件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・議案第百五号・市道路線の認定について
- の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で可決しました。

経済企業委員会

付託されました予算案五件及び事件一件については次のとおりです。

- ・議案第八十九号・令和四年度八代市一般会計補正予算第九号（関係分）
- ・議案第九十号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十号（関係分）
- ・議案第九十七号・令和四年度八代市水道事業会計補正予算・第一号
- ・議案第九十八号・令和四年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第一号
- ・議案第百十八号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第十一号（関係分）
- の五件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。
- 次に
- ・議案第百一号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第八号（関係分）に係る専決処分の報告

及びその承認について
の一件については、慎重に審査した結果、全会
一致で承認しました。

文教福祉委員会

付託されました予算案七件及び条例案一件につ
いては次のとおりです。

- ・ 議案第九十号・令和四年度八代市一般会計補正
予算・第十号（関係分）
 - ・ 議案第九十一号・令和四年度八代市国民健康保
険特別会計補正予算・第一号
 - ・ 議案第九十二号・令和四年度八代市後期高齢者
医療特別会計補正予算・第一号
 - ・ 議案第九十三号・令和四年度八代市介護保険特
別会計補正予算・第一号
 - ・ 議案第九十六号・令和四年度八代市診療所特別
会計補正予算・第一号
 - ・ 議案第百十七号・八代市立博物館未来の森ミュ
ージアム条例の一部改正について
 - ・ 議案第百十八号・令和四年度八代市一般会計補
正予算・第十一号（関係分）
 - ・ 議案第百十九号・令和四年度八代市一般会計補
正予算・第十二号（関係分）
- の八件については、慎重に審査した結果、全会
一致で、原案のとおり可決しました。

総務委員会

付託されました予算案五件、条例案六件及び
事件五件については次のとおりです。

- ・ 議案第八十九号・令和四年度八代市一般会計補
正予算・第九号（関係分）
 - ・ 議案第九十号・令和四年度八代市一般会計補正
予算・第十号（関係分）
 - ・ 議案第九十五号・令和四年度八代市ケーブルテ
レビ事業特別会計補正予算・第一号
 - ・ 議案第百八号・八代市長等の給与に関する条例
の一部改正について
 - ・ 議案第百九号・八代市一般職の職員の給与に関
する条例等の一部改正について
 - ・ 議案第百十号・八代市個人情報の保護に関する
法律施行条例の制定について
 - ・ 議案第百十一号・八代市営駐輪場条例の一部改
正について
 - ・ 議案第百十二号・八代市営駐車場条例の一部改
正について
 - ・ 議案第百十三号・八代市議会議員及び八代市長
の選挙における選挙運動の公費負担に関する条
例の一部改正について
 - ・ 議案第百十八号・八代市一般会計補正予算・第
十一号（関係分）
 - ・ 議案第百十九号・令和四年度八代市一般会計補
正予算・第十二号（関係分）
- の十一件については、慎重に審査した結果、全
会一致で、原案のとおり可決しました。
- 次に、
- ・ 議案第百一号・令和四年度八代市一般会計補正
予算・第八号（関係分）に係る専決処分の報告
及びその承認について
 - ・ 議案第百二号・八代市有線テレビジョン放送施
設等に係る指定管理者の指定について
 - ・ 議案第百三号・八代市振興センターいずみに係
る指定管理者の指定について

- ・ 議案第百四号・熊本県市町村総合事務組合を組
織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部
変更について
 - ・ 議案第百六号・字の区域の変更について
- の五件については、慎重に審査した結果、全会
一致で、承認及び可決しました。

議会運営委員会

付託されました条例案一件については次のとお
りです。

- ・ 議案第百七号・八代市議会議員の議員報酬等に
関する条例の一部改正について
- の一件については、慎重に審査した結果、全会
一致で、原案のとおり可決しました。



議員提出動議

令和4年12月定例会におきまして、下記の5件の動議が提出されました。

《議長不信任決議案・議長信任動議》

- 八代市議会議長成松由紀夫君に対する不信任決議案について・・・谷口徹議員ほか4名より提出
 - 八代市議会議長成松由紀夫君に対する不信任決議案について・・・高山正夫議員ほか3名より提出
 - 議長信任動議について・・・田方芳信議員ほか12名から提出
- ※上記3件については、議長の不信任・信任に対する動議であったため、議会運営委員会で取り扱いについて協議を行いました。その結果、本会議における採決につきましては、不信任決議と信任動議が競合する場合は、現状を肯定する案件から先議することとされているので、まず、議長信任動議から採決され賛成多数により議長信任案が可決されました。これにより議長不信任案の議決は不要となりました。

《議員辞職勧告決議案》

- 堀口晃君に対する議員辞職勧告決議案について・・・増田一喜議員ほか13名より提出
 - 高山正夫議員に対する議員辞職勧告決議案について・・・田方芳信議員ほか13名より提出
- ※上記2件について、まず、堀口晃君に対する議員辞職勧告決議案については、令和4年2月14日の新庁舎開庁式典での議員として好ましくない発言、12月定例会経済企業委員会の小会中（協議中）において他議員を侮辱する発言、このようなことは議会規律そのものを乱すことであり議会の権威と保持と議員の職責に反するものであるという理由から、当該議員に対して議員辞職勧告が提出され、採決した結果、賛成多数により可決されました。

次に、高山正夫議員に対する議員辞職勧告決議案については、議長不信任決議案提出に伴う高山議員の趣旨弁明において、議員の尊厳すべき規範である品位の尊重を損なわせる発言があり、地方自治法第132条（言論の品位）及び八代市議会会議規則第151条（品位の尊重）に抵触しているとの理由から、当該議員に対して議員辞職勧告が提出され、採決した結果、賛成多数により可決されました。

議員発議

◆八代市議会の個人情報の保護に関する条例の制定（発議案第10号）

本条例は、国の行政機関、民間事業者、地方公共団体等が別々の法律により個人情報を取り扱うという現状を踏まえ、全国的な共通運用を目的に、今回法律が統合されることとなり、執行部においては、新たな施行条例が制定されました。

議会においては、自律的な対応のもと個人情報の適切な取扱いが図られることが望ましいことから、法の適用対象外とされたため、独自に「八代市議会の個人情報の保護に関する条例」を制定する必要性が生じたことにより、令和4年12月定例会において議員発議による決議案が提出され、全会一致で可決されました。

令和4年12月定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案第76号	令和3年度八代市一般会計歳入歳出決算	議案第105号	市道路線の認定について
議案第77号	令和3年度八代市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	議案第106号	字の区域の変更について
議案第78号	令和3年度八代市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議案第107号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
議案第79号	令和3年度八代市介護保険特別会計歳入歳出決算	議案第108号	八代市長等の給与に関する条例の一部改正について
議案第80号	令和3年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計歳入歳出決算	議案第109号	八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第81号	令和3年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計歳入歳出決算	議案第110号	八代市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
議案第82号	令和3年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算	議案第111号	八代市営駐輪場条例の一部改正について
議案第83号	令和3年度八代市診療所特別会計歳入歳出決算	議案第112号	八代市営駐車場条例の一部改正について
議案第84号	令和3年度八代市久連子財産区特別会計歳入歳出決算	議案第113号	八代市議会議員及び八代市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
議案第85号	令和3年度八代市椎原財産区特別会計歳入歳出決算	議案第114号	八代市農業集落排水処理施設条例の一部改正について
議案第90号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第10号	議案第115号	八代市公共浄化槽条例の一部改正について
議案第91号	令和4年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第1号	議案第116号	八代市下水道条例の一部改正について
議案第92号	令和4年度八代市後期高齢者医療特別会計補正予算・第1号	議案第117号	八代市立博物館未来の森ミュージアム条例の一部改正について
議案第93号	令和4年度八代市介護保険特別会計補正予算・第1号	議案第118号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第11号
議案第94号	令和4年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第1号	議案第119号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第12号
議案第95号	令和4年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第1号	議案第120号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第96号	令和4年度八代市診療所特別会計補正予算・第1号	議案第121号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第97号	令和4年度八代市水道事業会計補正予算・第1号	議案第122号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第98号	令和4年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第1号	議案第123号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第99号	令和4年度八代市下水道事業会計補正予算・第1号	議案第124号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第101号	専決処分の報告及びその承認について (令和4年度八代市一般会計補正予算・第8号)	議案第125号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第102号	指定管理者の指定について(八代市有線テレビジョン放送施設等)	議案第126号	人権擁護委員候補者の推薦について
議案第103号	指定管理者の指定について(八代市振興センターいずみ)	発議案第10号	八代市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
議案第104号	熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更について		

〔賛成多数により可決した議案〕

議案番号	議案名	成松	村川	田方	増田	橋本	友枝	百田	上村	木村	橋本	金子	北園	古嶋	高山	谷川	中村	堀	橋本	太田	橋本	中山	堀口	山本	山本	谷口	野崎	大倉
議案第89号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	契約の締結について(坂本町災害公営住宅(藤本・大門地区)新築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議長信任動議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	堀口晃君に対する議員辞職勧告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山正夫君に対する議員辞職勧告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=賛成 ×=反対 -=議長及び欠席者 除=除斥(規定により採決に加われない)

※成松 由紀夫議員は議長のため採決には加わっておりません

※空欄については、採決の際、退席されましたので、棄権の取扱いとみなします。

八代市のごみ処理に関する改正条例（八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例）が施行されました。

八代市のごみ処理に関する改正条例が施行され、下記の罰則が規程されます！

◆ルール違反のごみを出した者⇒氏名の公表や2,000円以下の過料

・燃えるごみの中に不燃物（金属・ガラス類）を混入させる等

◆資源物を持ち去った者⇒20万円以下の罰金

・ごみ集積所から無断で資源物を持ち去る等

◆八代市有料指定袋以外でのごみ出し

⇒ごみ収集車による回収は行われません。

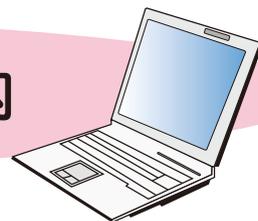


・違反シールが貼られ、改善が見られない場合は、八代市の条例に基づき、内容物を調査の上、指導・勧告がなされます。

◆粗大ごみの置き去り⇒5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、もしくはその両方



八代市議会Facebookの御案内



八代市議会では、昨年8月1日からFacebook（フェイスブック）を開設しております。

本会議や委員会の日程や議会だより、議会内での活動等について様々な情報を定期的に発信しております。

是非ご覧ください。👍



八代市議会広報委員会

編集後記

新しい年を迎え、早いもので一月が過ぎました。寒い日が続いております。お身体には十分ご留意ください。

さて、新庁舎となり初めての新年を迎え、業務開始から約一年が経過しようとしております。最近、デジタルを活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉をよく耳にされているのではないのでしょうか。市民の皆様への行政サービスについては、DXによる利便性の向上を職員一同と共に進めたいところでございます。

二〇二三年が市民の皆様方にとりまして最良の年でありますことを祈念申し上げます。

◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで TEL 32-5984・FAX 33-4440
市役所ホームページアドレス <http://www.city.yatsushiro.lg.jp/>

